

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------|----|--------------|
| ○事業所名 | リトルばれっと | | |
| ○保護者評価実施期間 | R7年 1月 20日 | | ～ R7年 1月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 10 | (回答者数) 5 |
| ○従業者評価実施期間 | R7年 1月 20日 | | ～ R7年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 10 | (回答者数) 10 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 年 月 日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 障害物を減らし、広々としたフロアで過ごす支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・段差、高い所を減らしリスクマネジメントを意識する ・支援に使うはさみ等は鍵付き棚で収納し、コンセントは感電防止対策を実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・目の行き届かない場所を0に出来る様に細かな環境を整える |
| 2 | 専門職による個別支援体制 | 活動によって子ども一人ひとりの支援に専門性を用いて支援を行う事が出来る | 次年度に向けて実施中であるが、より専門性や内容を深める為、週案を作成し支援内容の共通理解を図る |
| 3 | 就学前のプログラムの充実化 | <ul style="list-style-type: none"> ・入学前を見据えたスモールステップ支援 ・個々の能力に合わせての支援内容の確立 ・手厚い支援体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援内容を更に深める為、知識、支援力の増加を目指す ・外部研修の増加 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 療育における環境整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・フロアの床がカーペットになっているが、地盤がコンクリートの為硬い ・放課後等デイサービスとの多機能型事業所である為全てのスペースが確保できない | <ul style="list-style-type: none"> ・ジョイントマット等を敷き、安全面を配慮する ・戸や扉、パーテーションで仕切りをする等可能な限り過ごしやすい環境を整える |
| 2 | 保護者とのコミュニケーションが不足している | ・幼稚園の送迎が多く、保護者と直接話をする機会が少なくなる | 保護者参加型のイベント、保護者交流を実施しコミュニケーションを取る場を設ける |
| 3 | 職員間のコミュニケーションが不足している | 職員によって得意不得意が表に出過ぎてしまい、個々で活動する場が多くなる | 支援における共通理解を深める為の職員ミーティングの場を増やす |